

2010年3月期決算説明会

グローバルに展開するスペシャリティー
ケミカルカンパニーを目指して



 住友精化株式会社

2010年6月4日

第1章:会社概要

・概要	4
・事業分野	5
・過年度の業績推移	6

第2章:2010年3月期決算概要

・決算ハイライト	8
・セグメント別売上高・営業利益	9
・損益計算書	10
・営業利益変動要因分析(対前期比)	11
・営業利益変動要因分析(対計画比)	12
・貸借対照表	13
・キャッシュ・フローの状況	14
・その他業績諸元	15
・配当方針	16

第3章:2011年3月期の予想

・11/3期の予想	18
・セグメント別売上高・営業利益	19
・営業利益変動要因分析(10/3-11/3)	20

第4章:中期経営計画

・経営方針	22
・当社グループが目指す企業像	23
・事業環境	24
・数値目標	25
・事業ポートフォリオ	26
・新製品・新事業	28
・新製品開発テーマ	29
・研究開発費・研究人員	30
・投融資(2010-15年)	31
・人員計画	32
・事業戦略	33
・化学品事業	34
・吸水性樹脂事業	35
・ガス・エンジニアリング事業	36
・コーポレート方針	37
・主な経営指標	38

第1章：会社概要

・概 要	4
・事業分野	5
・過年度の業績推移	6

概要

- 設立 1944(昭和19)年7月20日
- 資本金 9,698百万円
- 従業員数 1,094名(2010年3月31日現在)
- 事業内容(事業セグメント)
化学品、吸水性樹脂、ガス・エンジニアリング
- 連結子会社 国内2社、海外6社
- 生産拠点 国内3箇所、海外4箇所
- 研究拠点 国内4箇所、海外1箇所
- 海外販売拠点 5箇所

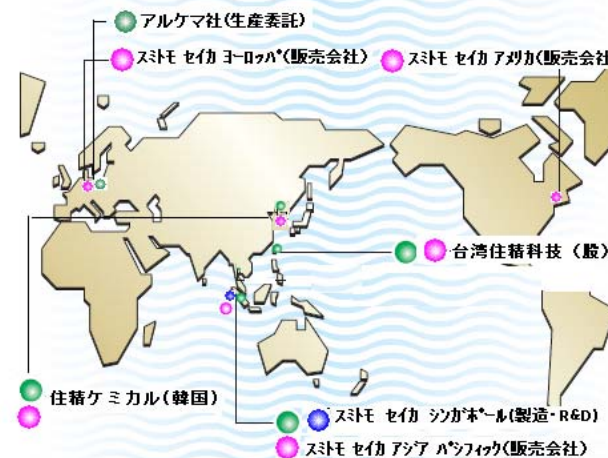
国内拠点

- 生産拠点
- 研究拠点



海外拠点

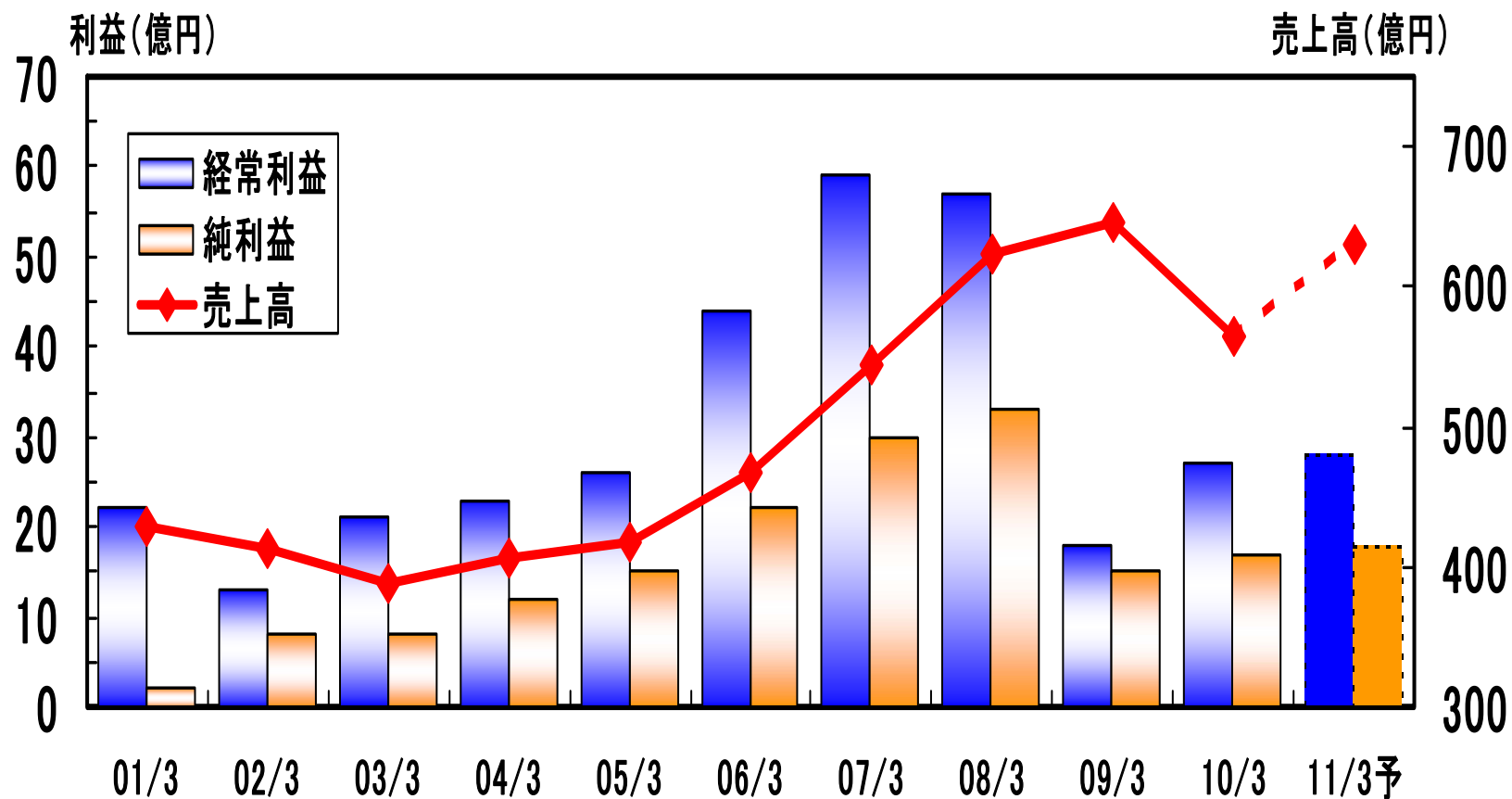
- 生産拠点
- 研究拠点
- 販売拠点





※主要製品および用途 Financial Data Book (7~9頁) 参照

過年度の業績推移



(単位: 億円、表示単位以下四捨五入)

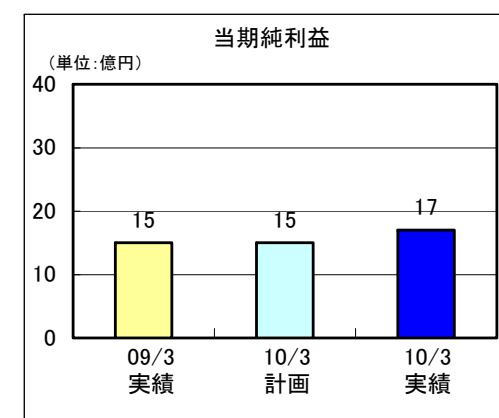
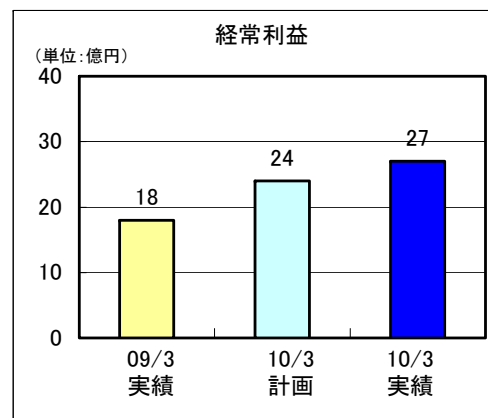
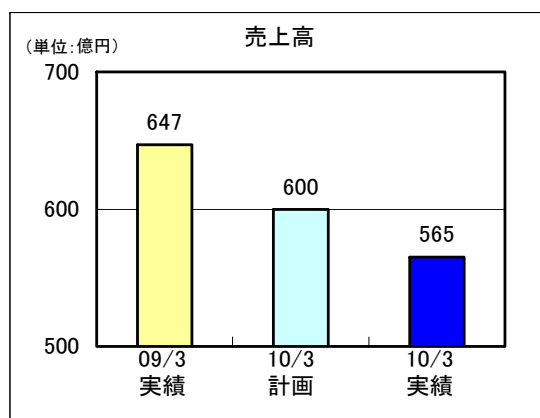
	01/3	02/3	03/3	04/3	05/3	06/3	07/3	08/3	09/3	10/3	11/3予
売上高	429	413	388	407	417	467	545	623	647	565	630
経常利益	22	13	21	23	26	44	59	57	18	27	28
純利益	2	8	8	12	15	22	30	33	15	17	18

第2章：2010年3月期決算概要

・決算ハイライト	8
・セグメント別売上高・営業利益	9
・損益計算書	10
・営業利益変動要因分析(対前期比)	11
・営業利益変動要因分析(対計画比)	12
・貸借対照表	13
・キャッシュ・フローの状況	14
・その他業績諸元	15
・配当方針	16

決算ハイライト

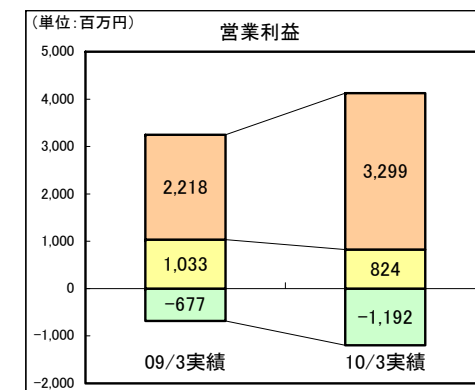
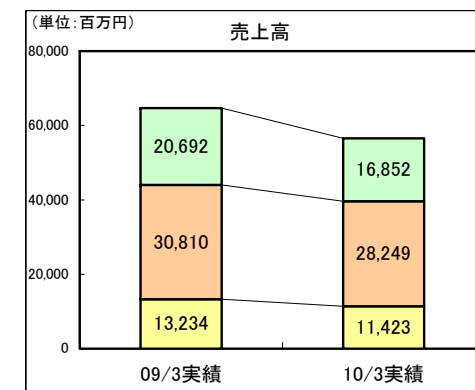
	09/3期 実績 (09/3)	10/3期 計画 (10/3)	10/3期 実績 (10/3)	10/3期 実績 前期比	10/3期 計画/実績 達成率
売上高	647	600	565	△ 13%	94%
営業利益	26	26	29	14%	113%
経常利益	18	24	27	47%	112%
当期純利益	15	15	17	16%	116%
為替(円/米ドル)	100.5	95.0	92.9		
ナフサ(円/KL)	58,900	33,000	41,000		



セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		09/3 実	期 績	10/3 実	期 績	金 増	額 減	前 期 比 (%)
化 学 品 事 業	売 上 高	20,692		16,852		△ 3,839		81%
	営 業 利 益	△ 677		△ 1,192		△ 515		-
吸 水 性 樹 脂 事 業	売 上 高	30,810		28,249		△ 2,561		92%
	営 業 利 益	2,218		3,299		1,081		149%
ガ ス ・ エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業	売 上 高	13,234		11,423		△ 1,810		86%
	営 業 利 益	1,033		824		△ 209		80%
合 計	売 上 高	64,737		56,525		△ 8,211		87%
	営 業 利 益	2,589		2,947		357		114%



化 学 品 事 業 : 期後半に水溶性ポリマー、微粒子ポリマーの需要回復がみられたが、工業薬品は依然厳しい状況。

吸 水 性 樹 脂 事 業 : 売上高は、売価水準の低下により減少、利益は数量増加効果に加え、海外子会社の業績改善が寄与し増加。

ガ ス ・ エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業 : エレクトロニクスガスの需要は回復したが、ガス発生装置の販売は民間投資の低迷を受け減少。

損益計算書

(単位:百万円)

	09/3 実	期 績	10/3 実	期 績	金 増	額 減	前 期 比 (%)
売上高	64,737		56,525		△ 8,211		87%
売上原価	52,487		44,004		△ 8,483		84%
売上総利益	12,249		12,521		271		102%
販売費及び一般管理費	9,660		9,574		△ 86		99%
営業利益	2,589		2,947		357		114%
営業外収益	118		65		△ 53		55%
営業外費用	870		315		△ 554		36%
経常利益	1,838		2,697		858		147%
特別利益	32		0		△ 32		-
特別損失	337		130		△ 207		38%
税引前当期純利益	1,532		2,567		1,034		168%
法人税、住民税及び事業税	427		456		28		-
法人税等調整額	△ 516		120		637		-
少数株主利益	117		244		126		-
当期純利益	1,503		1,745		241		116%

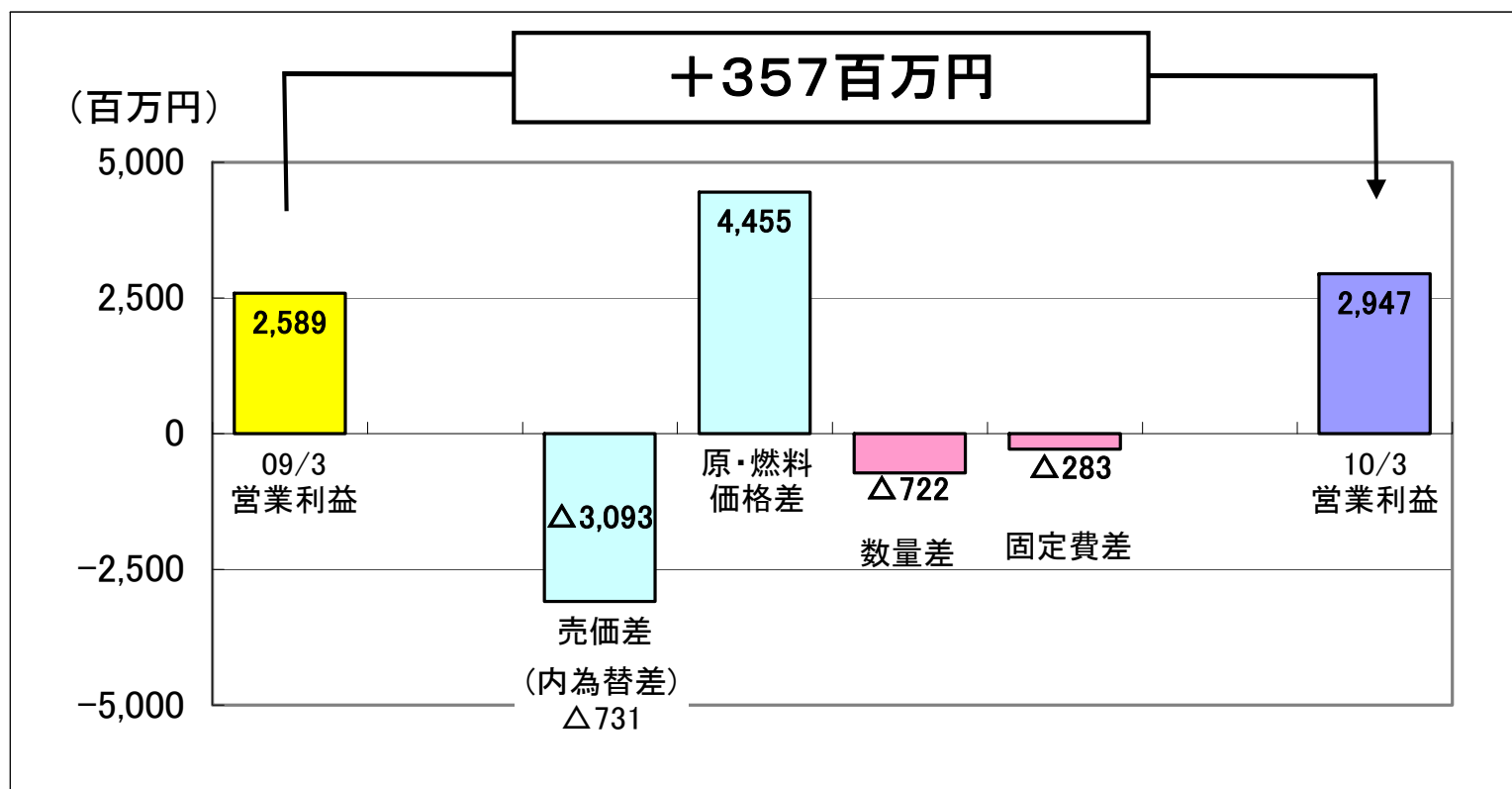
* 売上高経常利益率
2.8% → 4.8%
(09/3期) (10/3期)

* ROA
3.0% → 4.2%
(09/3期) (10/3期)

* ROE
5.0% → 5.7%
(09/3期) (10/3期)

※百万円未満切捨てで表記

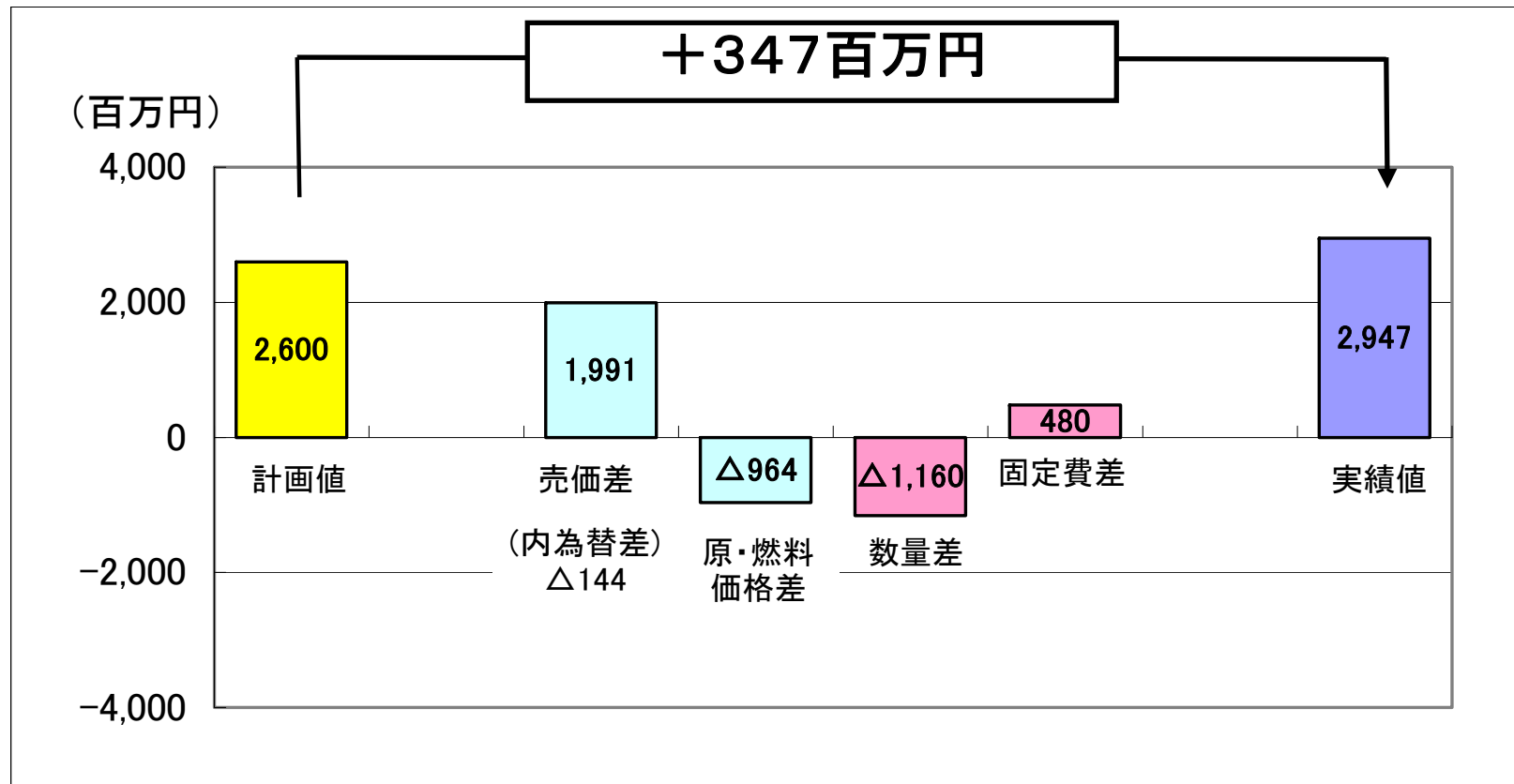
営業利益変動要因分析(対前年比)



<主な要因>

- ・原・燃料価格は前期に比べ大幅に低下。
- ・売価水準は原・燃料価格に連動して低下したが、マイナス幅を抑制。
- ・設備増強による固定費の増加が数量効果に比べ先行。

営業利益変動要因分析(対計画比)



<主な要因>

- ・期後半に水溶性ポリマーおよび微粒子ポリマーの需要回復がみられたが、工業薬品の需要回復が遅れ計画値を下回った。
- ・原・燃料価格に連動した売価是正の対応。

貸借対照表

(単位:百万円)

	09/3 期 末 実 績	10/3 期 末 実 績	金 額 増 減
【流動資産】	29,338	30,861	1,522
受取手形及び売掛金	(16,359)	(15,979)	△ 380
【固定資産】	33,534	35,042	1,507
有形固定資産	(27,805)	(29,300)	1,494
投資その他資産	(4,729)	(3,992)	△ 737
資産合計	62,873	65,903	3,030
【流動負債】	23,719	24,368	649
支払手形及び買掛金	(7,817)	(8,938)	1,121
【固定負債】	8,409	9,596	1,187
負債合計	32,128	33,965	1,836
純資産	30,744	31,938	1,193
負債・純資産合計	62,873	65,903	3,030

(参考)

D/E レシオ(倍)	0.5	0.6
自己資本比率(%)	47.6%	46.8%

※百万円未満切捨てで表記

キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	09/3 実	期 績	10/3 実	期 績	金 増	額 減
営業活動によるキャッシュ・フロー		947		7,520		6,572
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 7,685		△ 7,640		45
財務活動によるキャッシュ・フロー		7,365		1,848		△ 5,516
現金及び現金同等物の増減額		303		1,656		1,352
現金及び現金同等物の期末残高		3,108		4,994		1,886
有利子負債残高		15,517		18,065		2,548

※百万円未満切捨てで表記

その他業績諸元

	09/3	期	10/3	期	(参考)	
	実	績	実	績	11/3	期
					予	想
設備投資額（億円）		92.0		56.7		50.0
減価償却費（億円）		31.8		37.0		45.0
研究費（億円）		19.4		23.9		22.0
期末従業員（人）		1,053		1,094		1,080

配当方針

配当方針

株主還元は経営上の最重要課題

各期の収益状況をベースに、安定的な配当実施、内部留保などを勘案して決定。

内部留保資金・・・生産体制拡充、コスト競争力の強化、研究開発に投資。

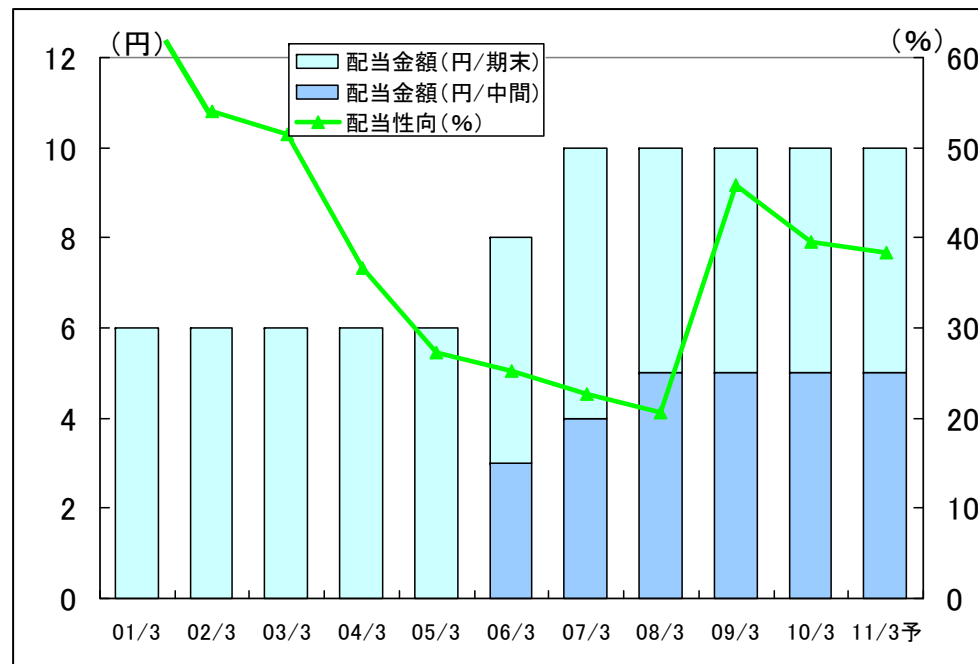
10/3期・11/3期の配当について

■ 10/3期の株主配当金

10円(中間・期末各5円)

■ 11/3期の株主配当金

10円予定(中間・期末各5円)



09/3期 10/3期 11/3期
実績 実績 予想

連結当期純利益	15億円	17億円	18億円
---------	------	------	------

配当金支払	6.9億円	6.9億円	6.9億円
(年間1株当り配当額)	(10円)	(10円)	(10円)
(中間1株当り配当額)	(5円)	(5円)	(5円)

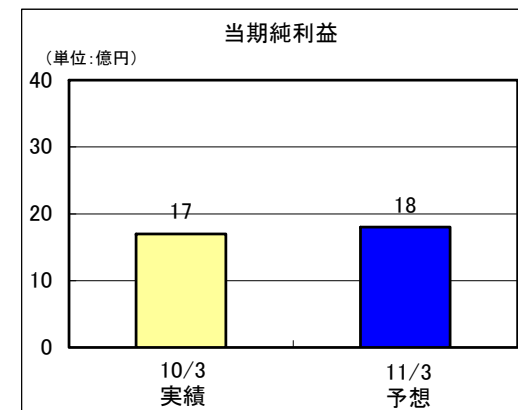
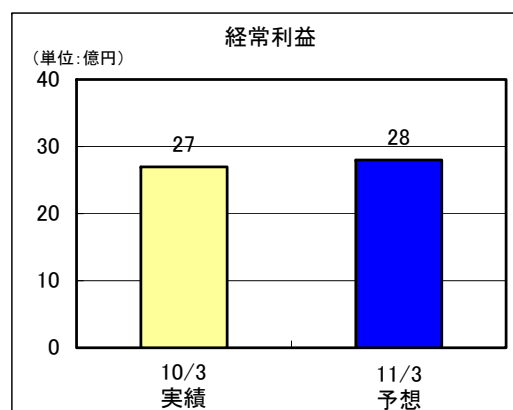
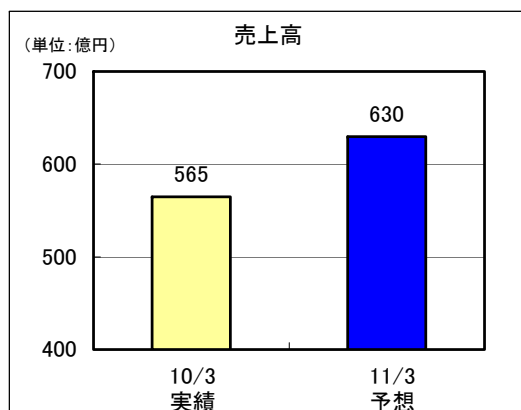
連結配当性向	45.9%	39.5%	38.3%
--------	-------	-------	-------

第3章：2011年3月期の予想

・11／3期の予想	18
・セグメント別売上高・営業利益	19
・営業利益変動要因分析(10／3-11／3)	20

11／3期の予想

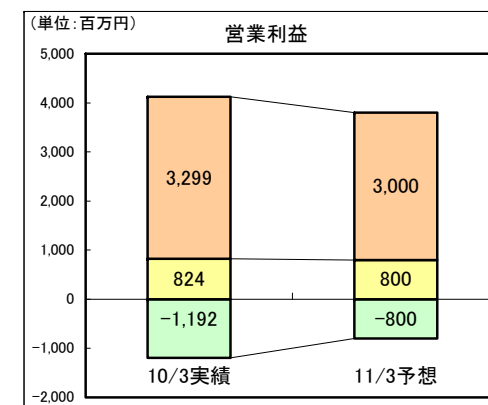
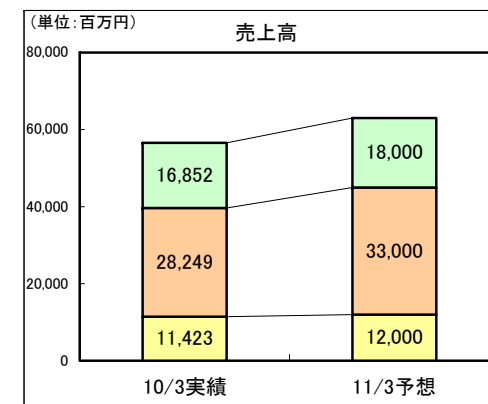
	10/3期 実績 (10/3)	11/3期 予想 (11/3)	(単位:億円) 11/3期 実績/予想 増減率
売上高	565	630	111%
営業利益	29	30	102%
経常利益	27	28	104%
当期純利益	17	18	103%
為替(円/米ドル)	92.9	90.0	
ナフサ(円/KL)	41,000	50,000	



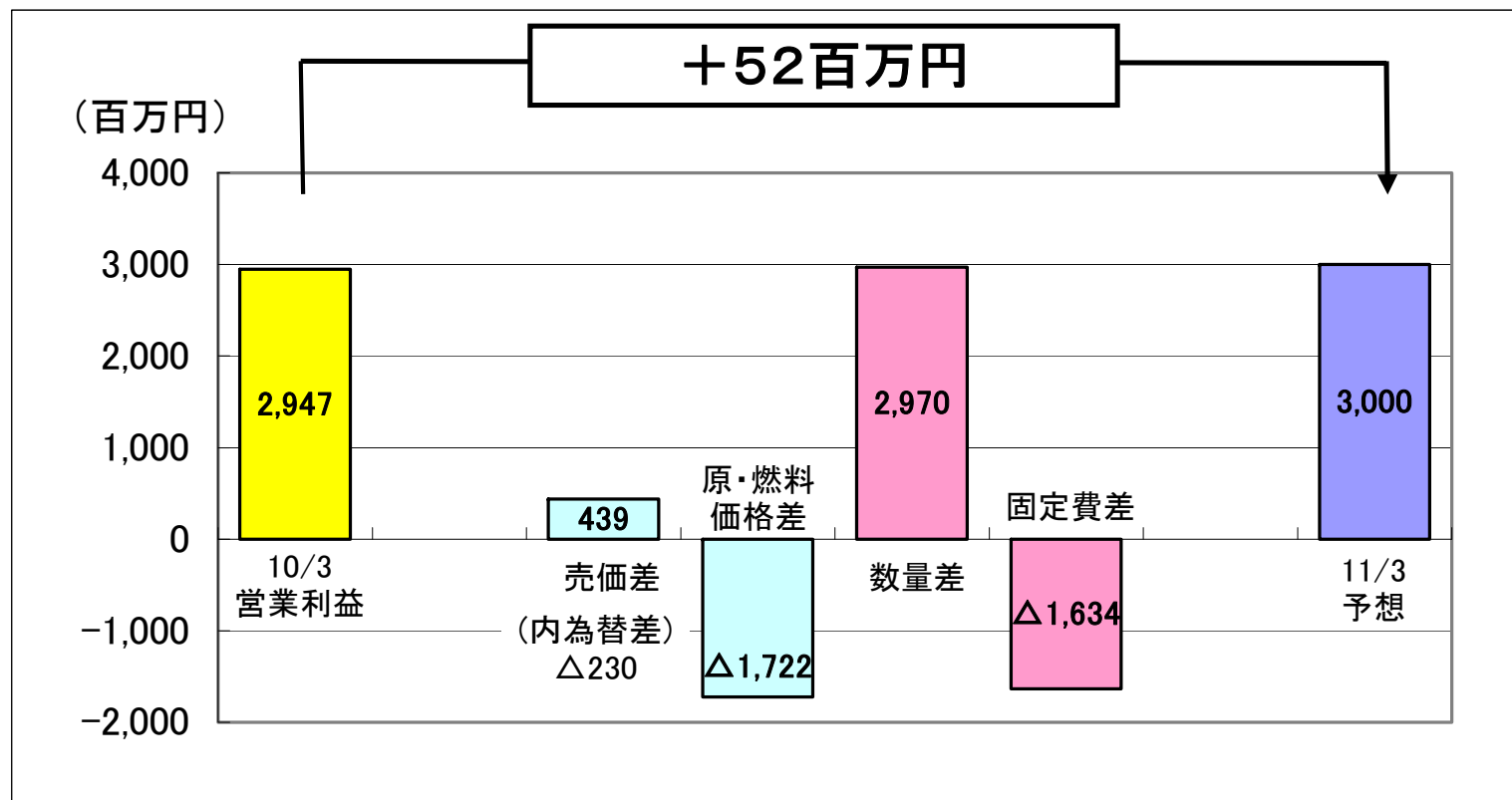
セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		10/3 実	期 績	11/3 予	期 想	金 増	額 減	前 期 比 (%)
化 学 品 事 業	売 上 高	16,852		18,000		1,147		107%
	営 業 利 益	△ 1,192		△ 800		392		-
吸 水 性 樹 脂 事 業	売 上 高	28,249		33,000		4,750		117%
	営 業 利 益	3,299		3,000		△ 299		91%
ガ ス ・ エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業	売 上 高	11,423		12,000		576		105%
	営 業 利 益	824		800		△ 24		97%
合 計	売 上 高	56,525		63,000		6,474		111%
	営 業 利 益	2,947		3,000		52		102%



営業利益変動要因分析(10/3期対11/3期予想)



<主な要因と課題>

- ・設備能力増強に伴う固定費増加を増販による数量効果で相殺。
- ・原・燃料価格の上昇と売価是正はほぼ見合うが、価格対応により数量増加。

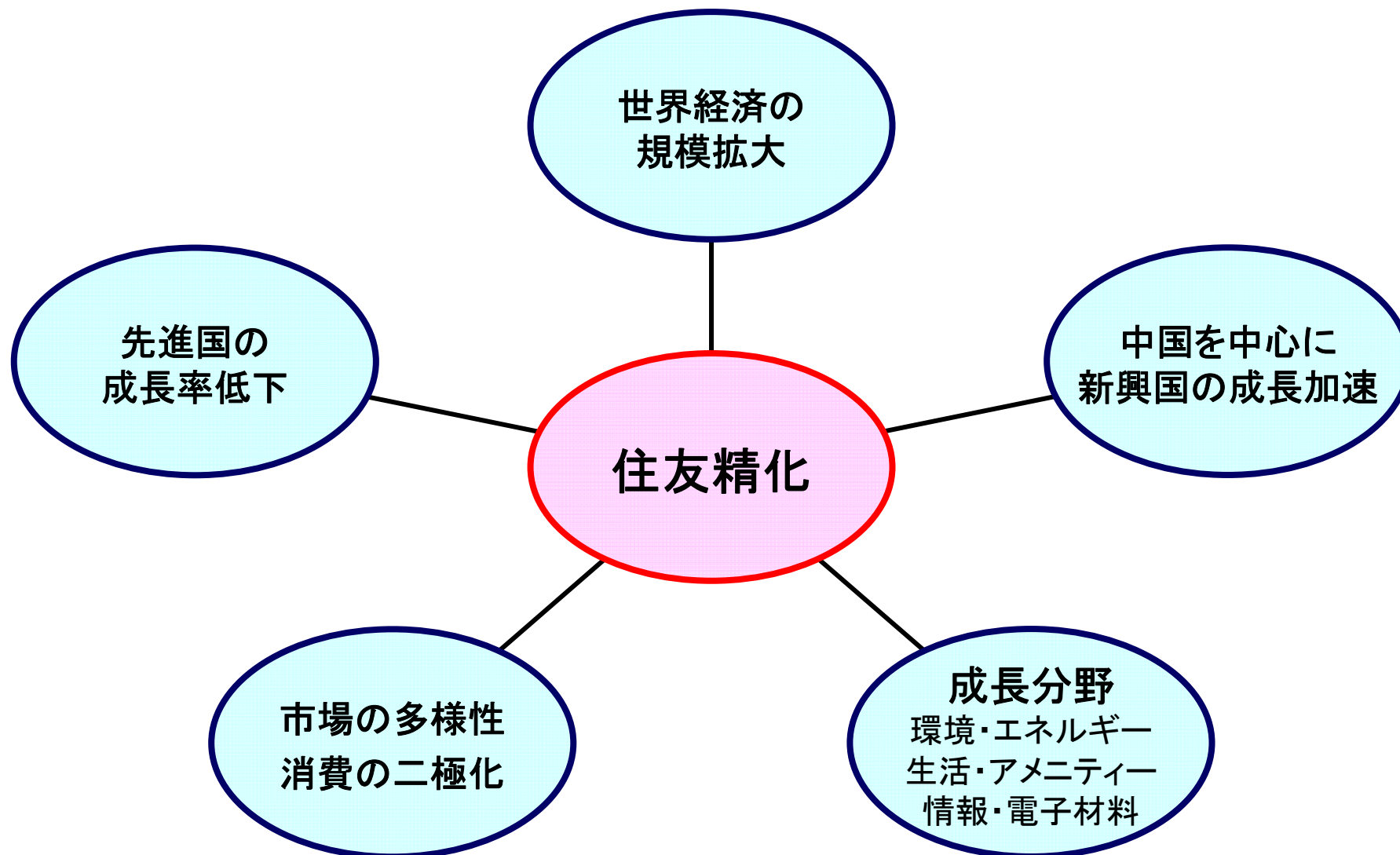
第4章：中期経営計画 – SEIKA PLAN 2015 –

・経営方針	22
・当社グループが目指す企業像	23
・事業環境	24
・数値目標	25
・事業ポートフォリオ	26
・新製品・新事業	28
・新製品開発テーマ	29
・研究開発費・研究人員	30
・投融資(2010～15年)	31
・人員計画	32
・事業戦略	33
・化学品事業	34
・吸水性樹脂事業	35
・ガス・エンジニアリング事業	36
・コーポレート方針	37
・主な経営指標	38

当社グループは、
社会との共存共栄を基本方針とし、
化学の分野で世界に通じる独創的な技術を開発し、
特色のある質の高い製品を国内外へ供給する
ことにより、社会に貢献する。

グローバルに展開する スペシャリティーケミカルカンパニー

- 成長分野に、特色のある新製品を上市し続ける
研究開発型ケミカルカンパニー
- 世界に通じる技術で、グローバルニッチに事業を
展開する高収益企業
- 社会的責任を果たし、社員が誇りと生きがいを
感じる会社



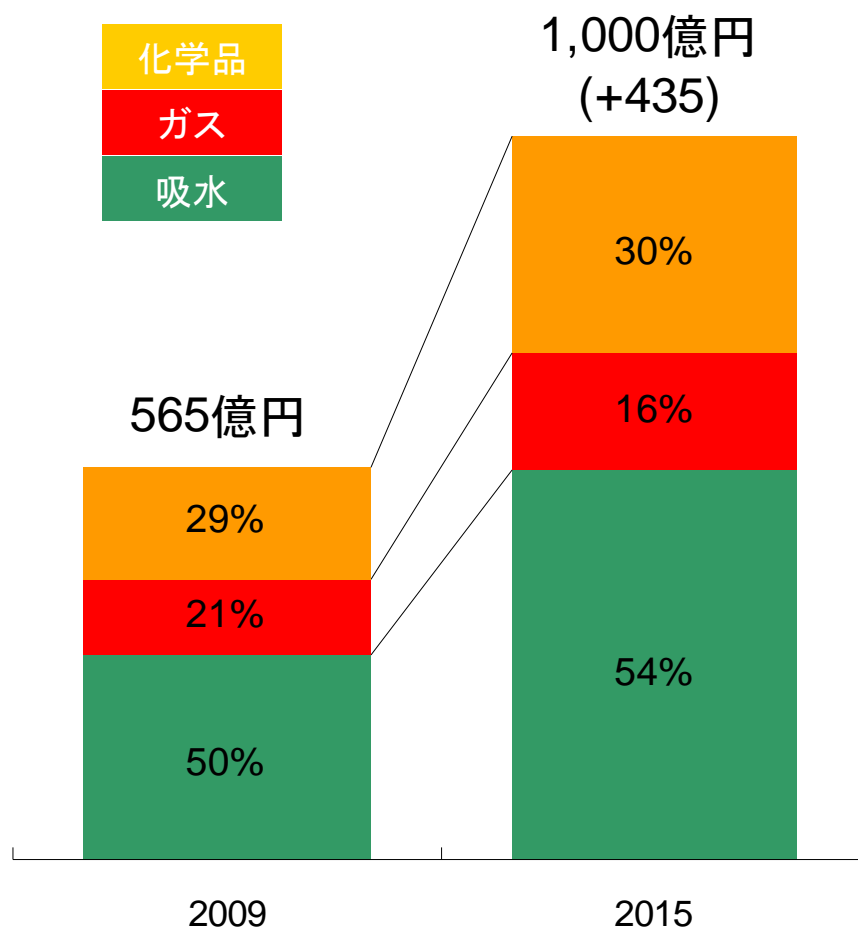
数値目標

	2009	2012	2015
売上高	565億円	770億円	1,000億円
(新製品)	0億円	50億円	150億円
営業利益	29億円	55億円	100億円

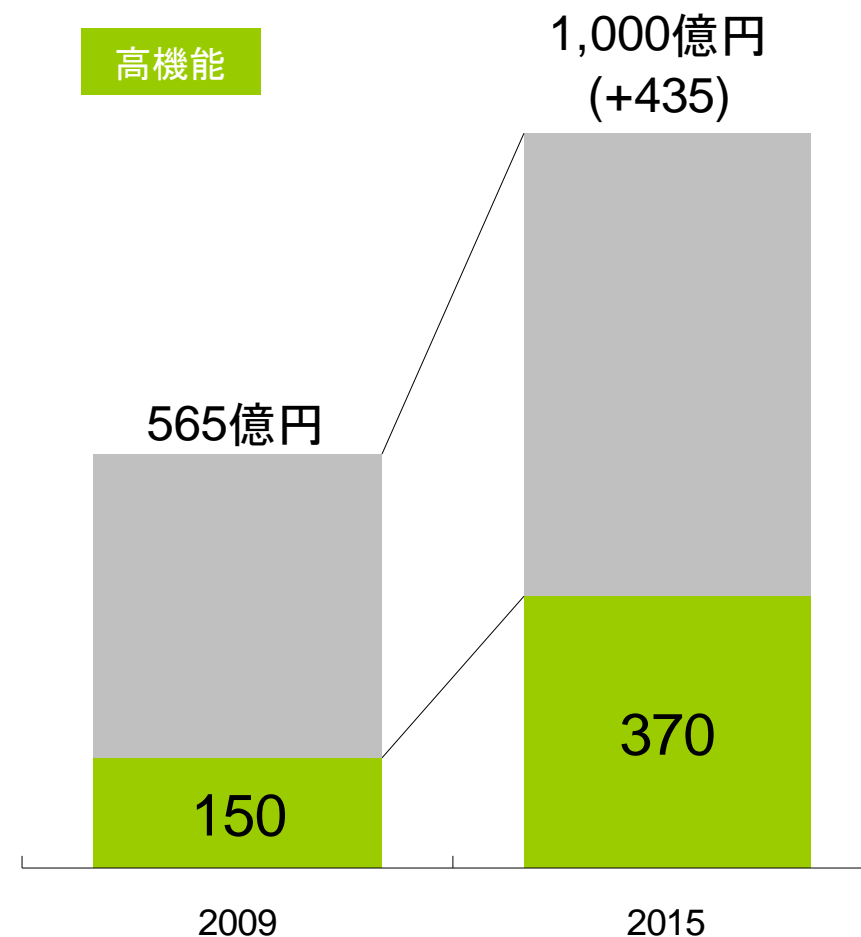
ROA	4.2%	7.0%	10.0%
海外売上高比率	49%	60%	66%

前提(2010-2015年)		
為替	90円/US\$	120円/€
ナフサ	50,000円/kl	

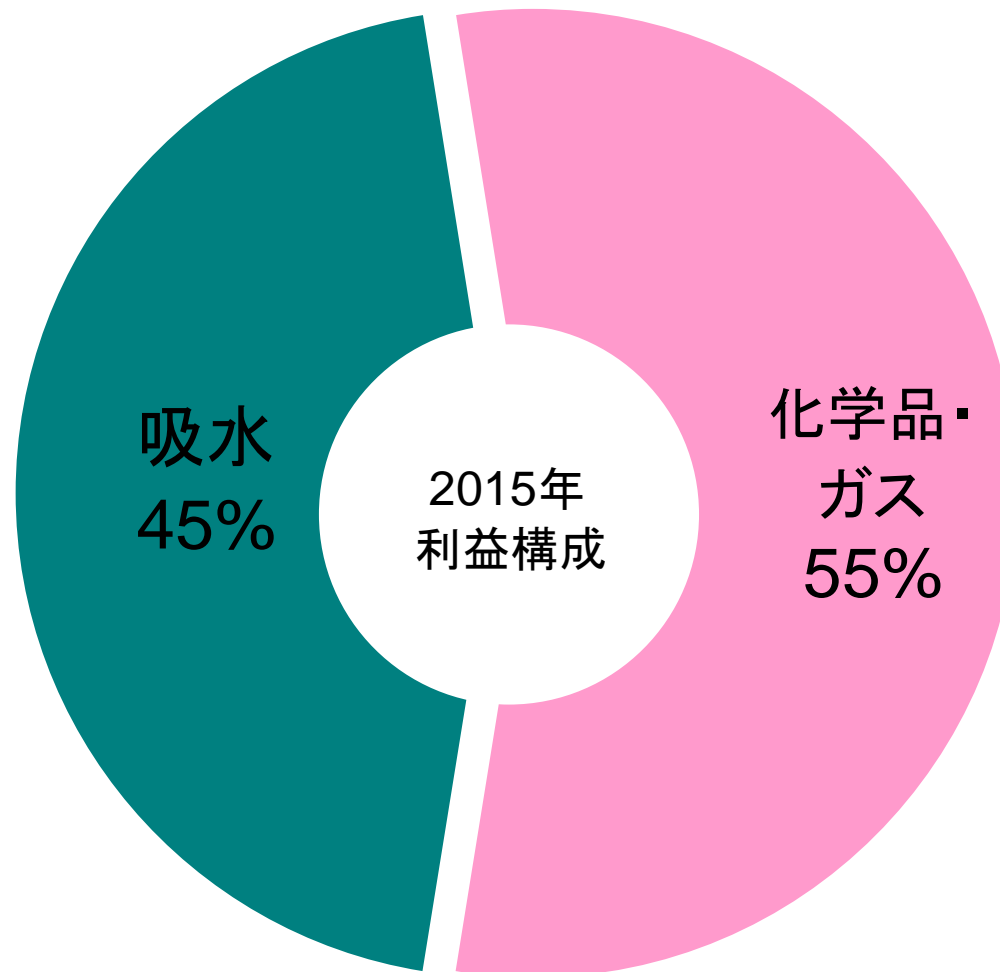
売上高



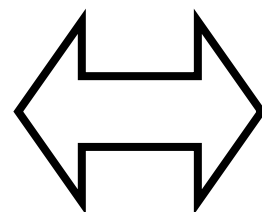
高機能品売上高



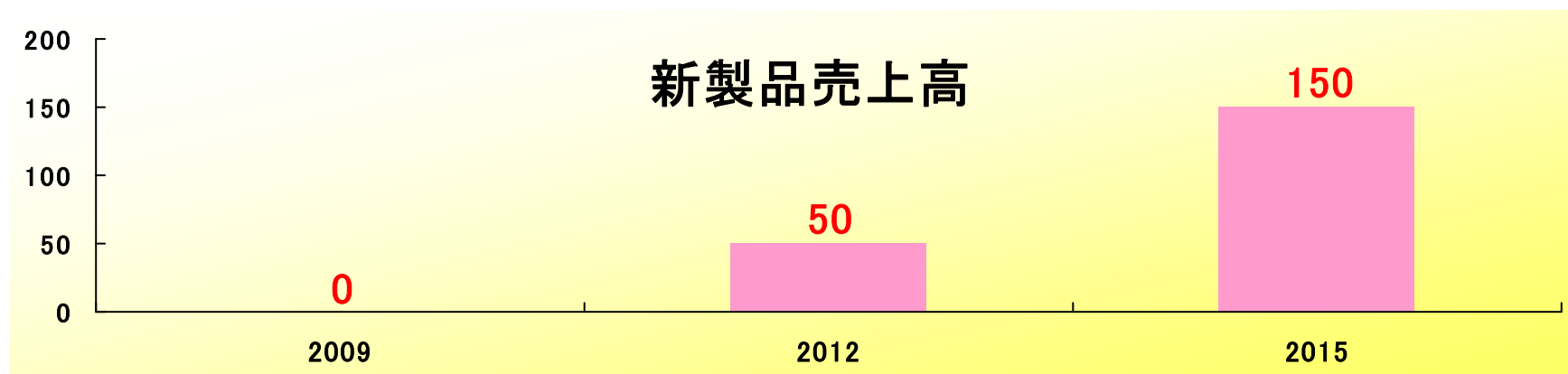
利益構成



基盤技術
ポリマー重合技術
微粒子化・乳化技術
有機合成技術
分離・高純度化技術

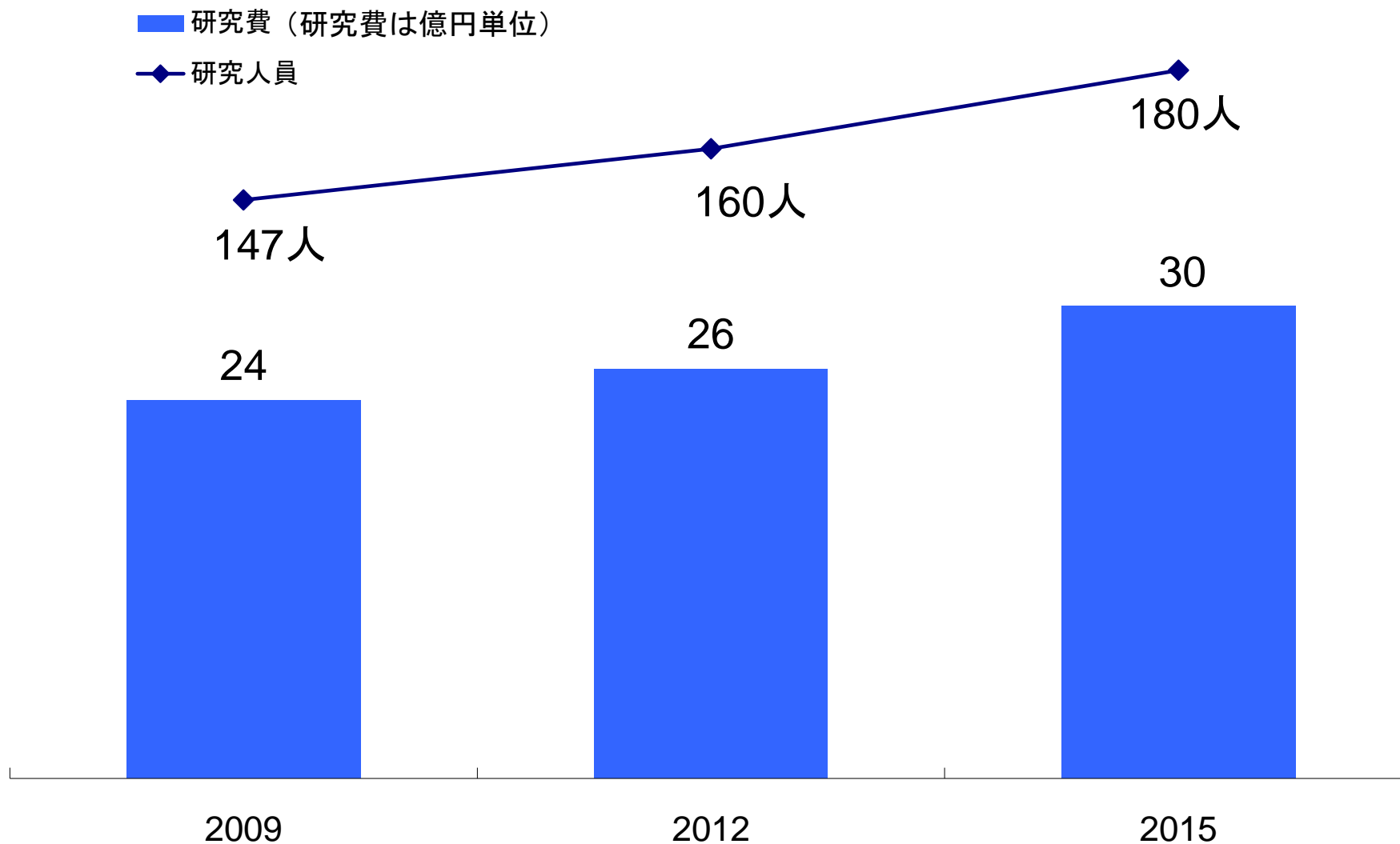


成長分野
環境・エネルギー
生活・アメニティー
情報・電子材料

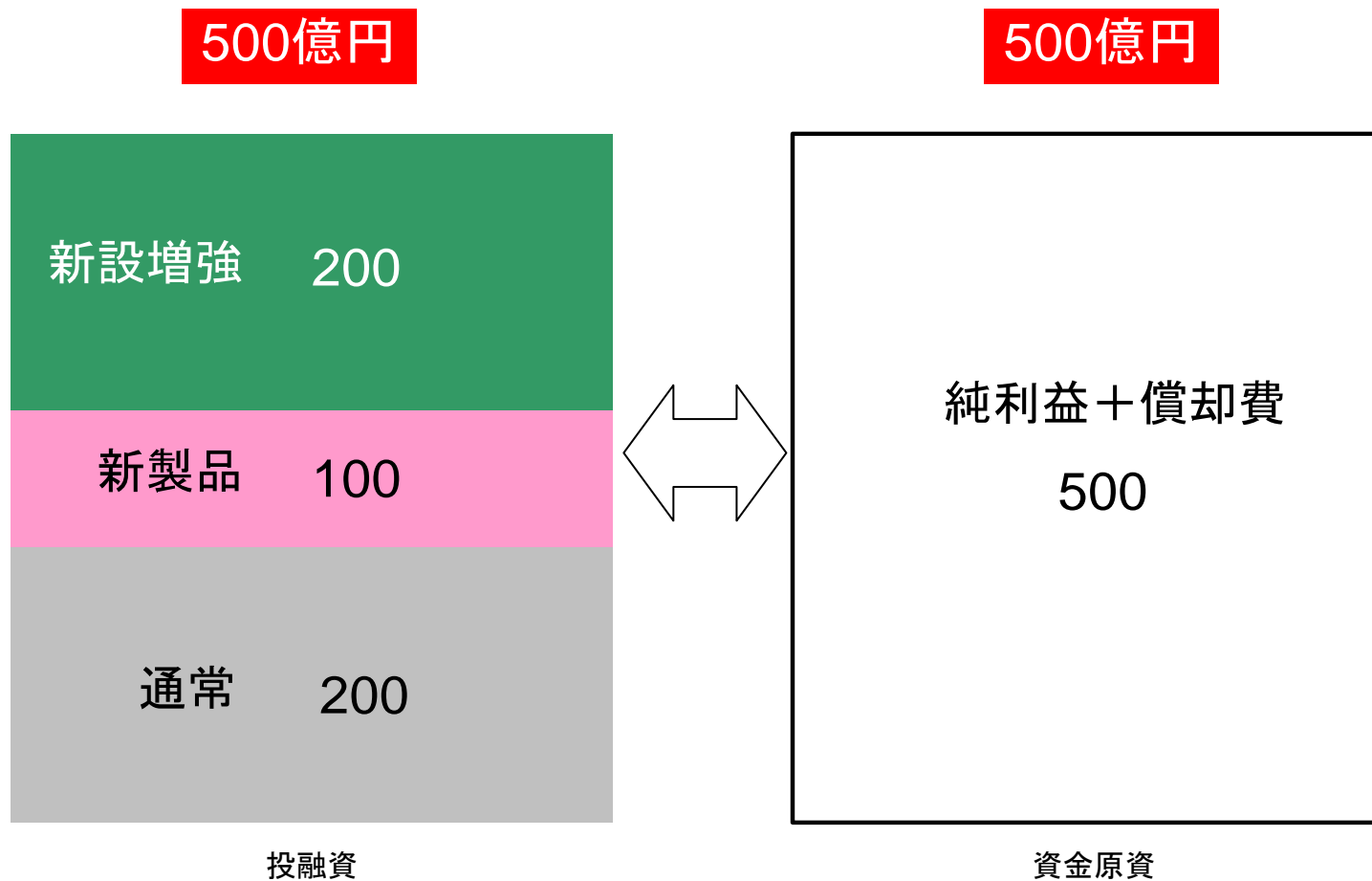


当社関連技術		開発テーマ(例示)	目標売上高
①	ポリマー重合技術	シート状SAP	30億
②	ポリマー重合技術	スマート材料	5億
③	微粒子化・乳化技術	自動車用特殊材料	5億
	有機合成技術		
④	有機合成技術	二次電池用材料	10億
⑤	分離・高純度化技術	新規ガス回収・精製	5億

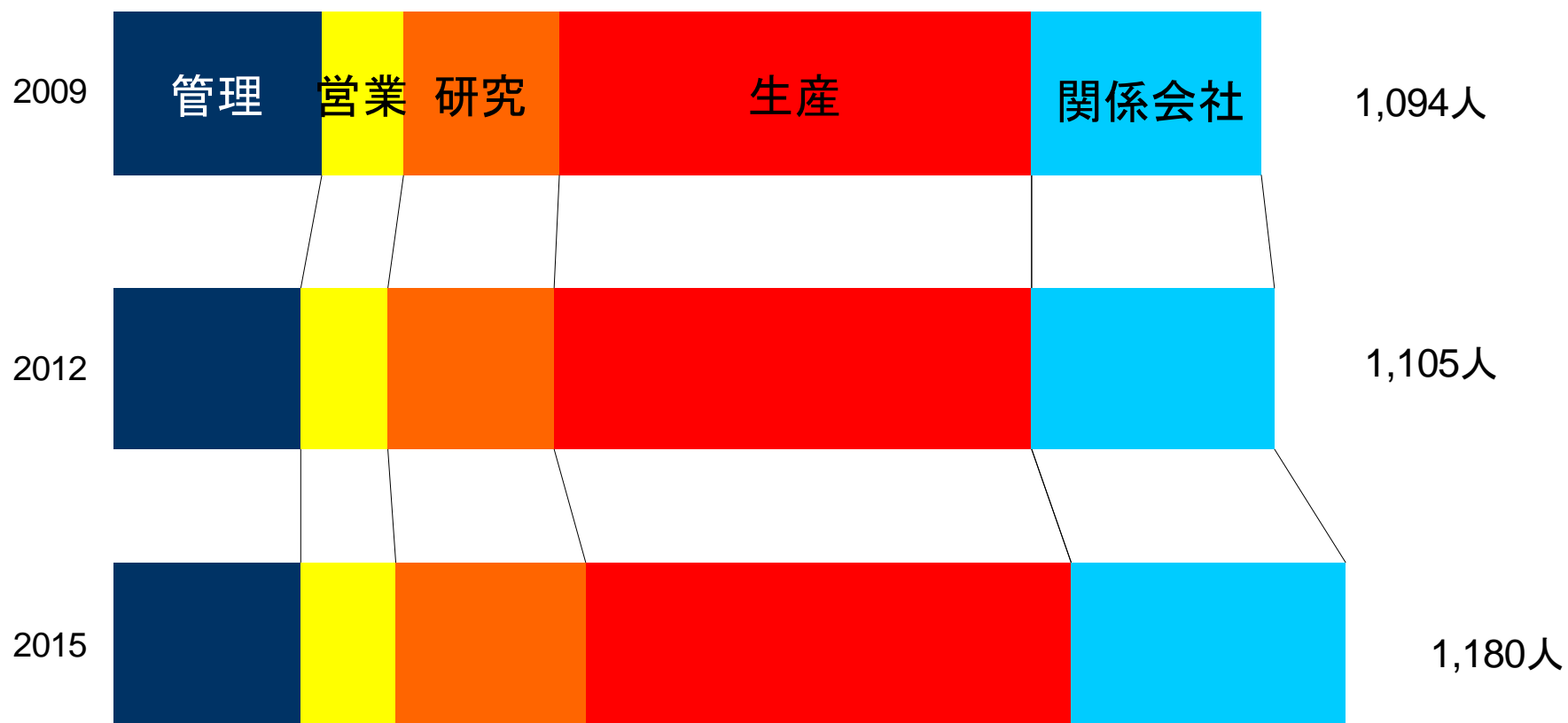
研究開発費・研究人員



投融資(2010~15年)



人員計画



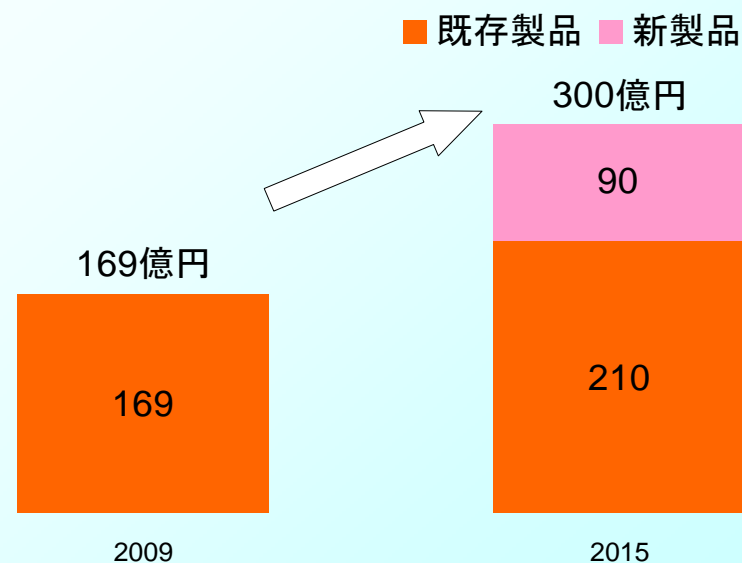
事業規模拡大と安定的な収益基盤構築

- 高機能品の拡充による収益力強化
- 吸水性樹脂の事業規模拡大

ニッチ・高機能品開発とグローバル展開により、 高収益事業を目指す

- 海外マーケティング力を強化し、グローバル市場に拡販する
- 品質の差別化により高機能品の品揃えを拡げ、収益力を高める
- 研究開発資源を重点テーマに集中し、新製品上市を加速する
- 事業構造の変革を進める

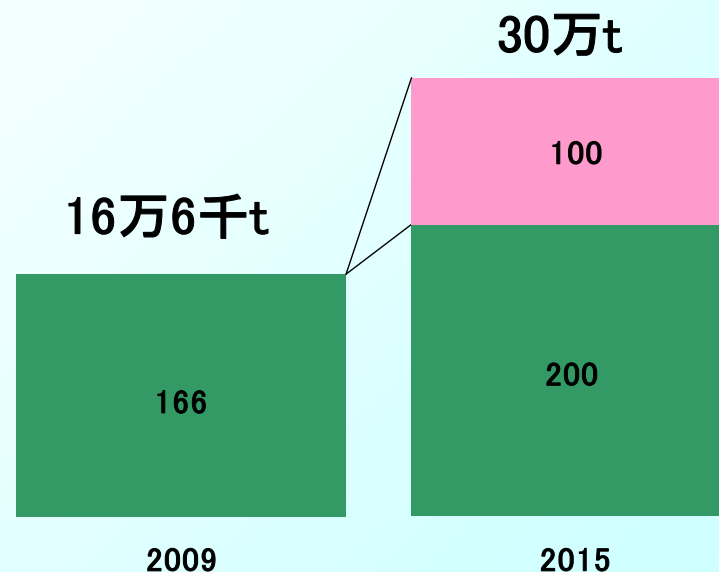
化学品・売上高



アジアから世界へと事業戦略の範囲を拡げる

- 世界の需要拡大に対応し、2015年までに生産能力を30万トンに増強する
- 高機能(高付加価値)品の売上構成を高める
- 当社SAPの特性を活かした製品開発を進めるとともに、競争力を強化する

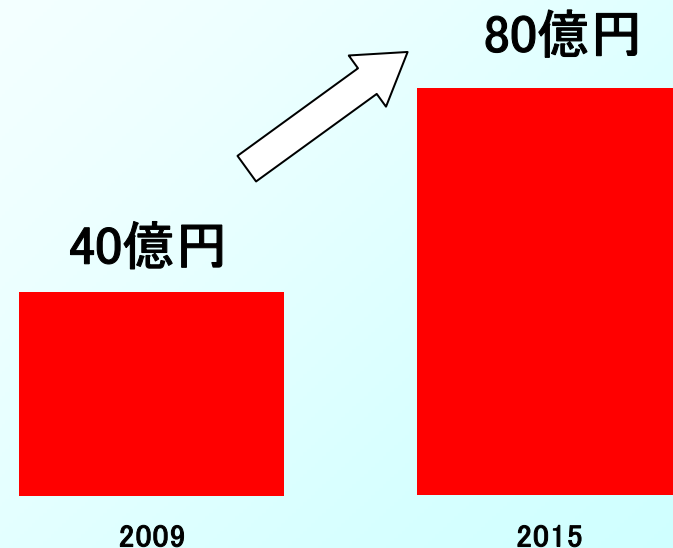
吸水性樹脂・生産能力



電子材料分野を中心に、事業規模を拡大する

- NH₃を中心にエレクトロニクスガス事業を拡大
- 成熟製品の安定した収益確保
- レアガス回収事業の推進

電子材料用分野の売上高



グローバル展開の体制構築

- 人財育成と組織体制のさらなる強化

効率的な生産体制確立

- 生産技術の向上・革新とグローバルな生産体制構築

コンプライアンス徹底と活力ある企業風土醸成

- “いきいきと新しいことにチャレンジする風土づくり”

主な経営指標

	2009	2012	2015
売上高	565億円	770億円	1,000億円
営業利益	29億円	55億円	100億円

海外売上高比率	49%	60%	66%
売上高営業利益率	5.2%	7.1%	10.0%
ROA	4.2%	7.0%	10.0%
ROE	5.7%	9.0%	12.0%
自己資本比率	46.8%	45.0%	50.0%
借入金残高	181億円	234億円	180億円
D/E Ratio	0.6	0.7	0.4

当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としているものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

また、記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

当資料の情報は、断りなく変更されるものである点をご了承ください。

当資料に関するあらゆるお問い合わせは、
下記までお問い合わせください。

総務人事室(広報)

TEL06-6220-8508

<http://www.sumitomoseika.co.jp/>

 住友精化株式会社

Financial Data Book

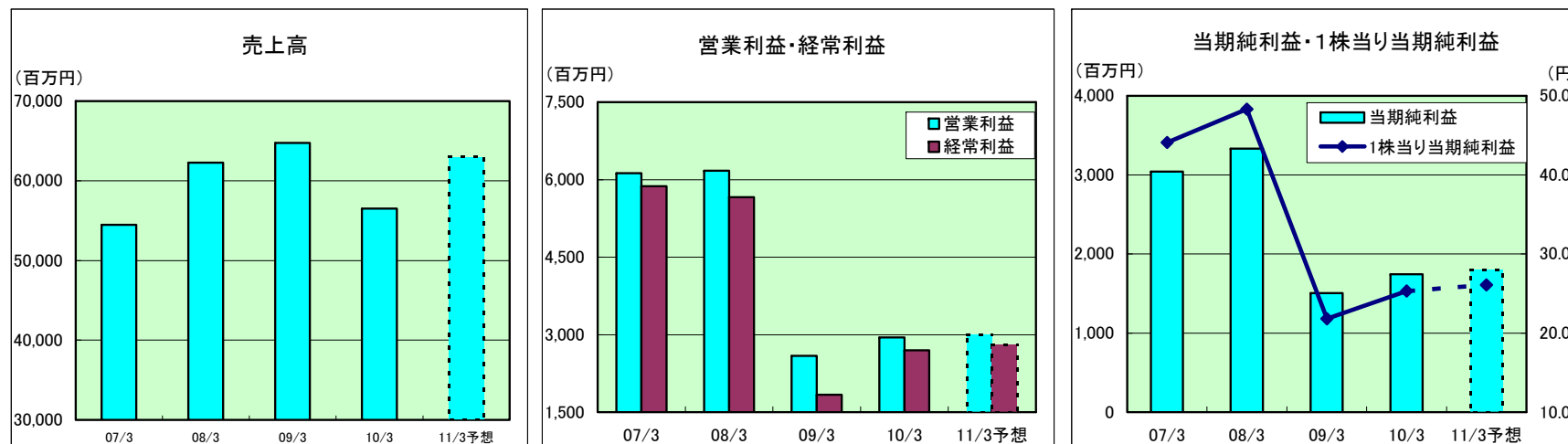
2010年3月期決算資料



 住友精化株式会社

2010年06月04日

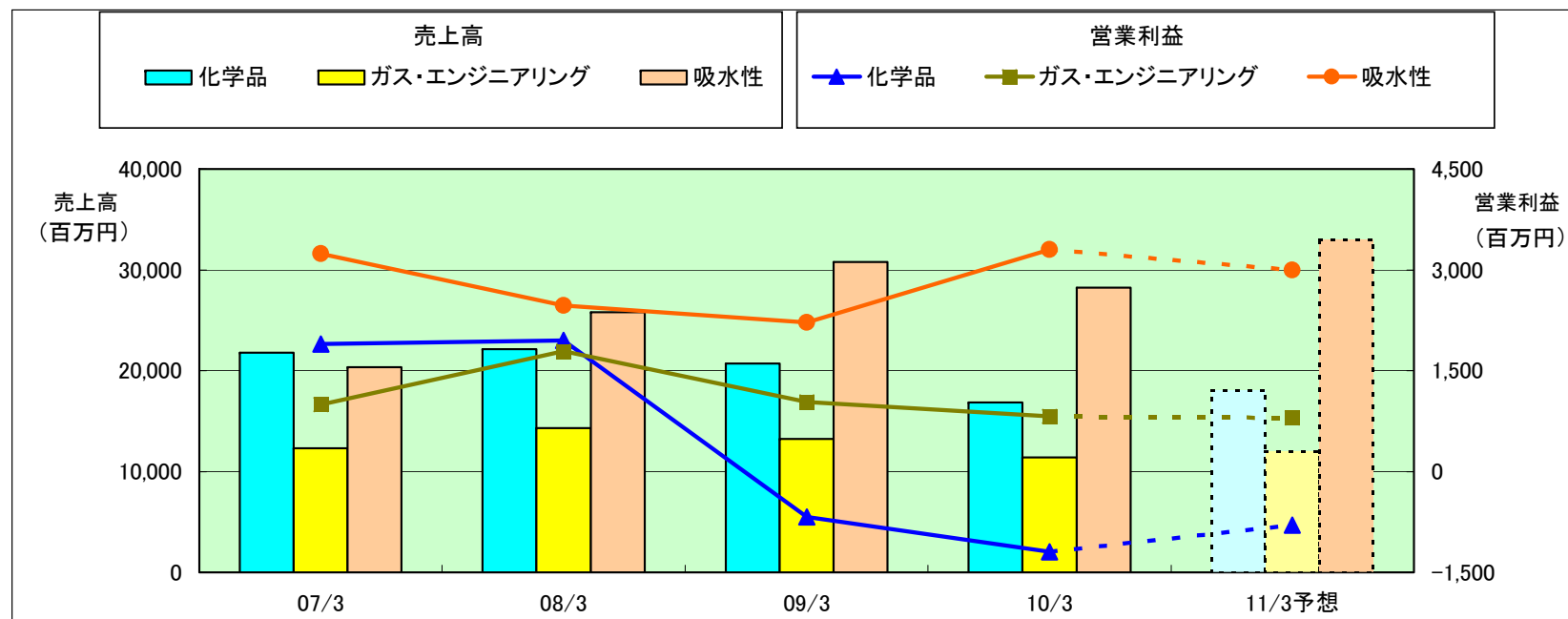
1. 通期の業績推移



(単位:百万円)

連結	第94期 07年3月期	第95期 08年3月期	第96期 09年3月期	第97期 10年3月期	第98期予想 11年3月期
売上高	54,471	62,255	64,737	56,525	63,000
前期比		116.5%	114.3%	104.0%	111.5%
営業利益	6,129	6,174	2,589	2,947	3,000
前期比		136.1%	100.7%	41.9%	113.8%
経常利益	5,874	5,664	1,838	2,697	2,800
前期比		133.5%	96.4%	32.5%	146.7%
当期純利益	3,042	3,333	1,503	1,745	1,800
前期比		137.8%	109.6%	45.1%	116.1%
1株当り当期純利益(円)	44.10	48.32	21.80	25.31	26.10
前期比		139.6%	109.6%	45.1%	116.1%

2. セグメント別売上高・営業利益の推移

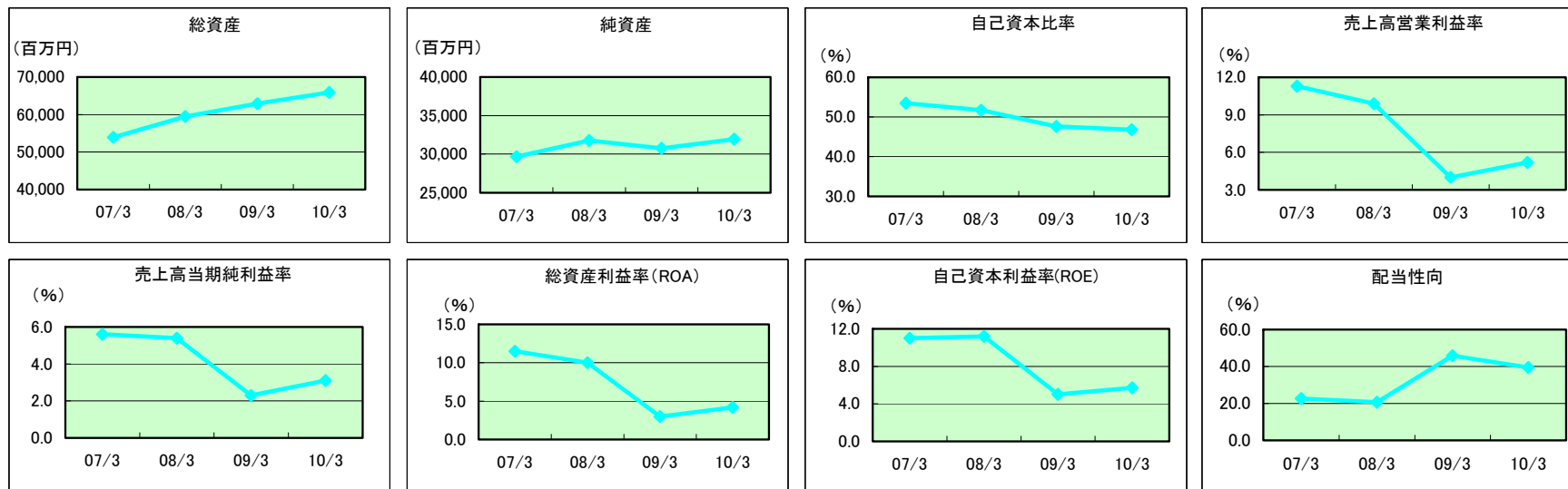


(単位: 百万円)

		第94期 07年3月期			第95期 08年3月期			第96期 09年3月期			第97期 10年3月期			第98期予想 11年3月期		
		金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
化学品	売上高	21,784	40.0%	—	22,148	35.6%	101.7%	20,692	32.0%	93.4%	16,852	29.8%	81.4%	18,000	28.6%	106.8%
	営業利益	1,899	31.0%	—	1,948	31.4%	102.6%	△ 677	△ 26.3%	—	△ 1,192	△ 40.7%	—	△ 800	△ 26.7%	—
吸水性樹脂	売上高	20,380	37.4%	—	25,793	41.4%	126.6%	30,810	47.6%	119.5%	28,249	50.0%	91.7%	33,000	52.4%	116.8%
	営業利益	3,237	52.7%	—	2,473	39.8%	76.4%	2,218	86.2%	89.7%	3,299	112.6%	148.7%	3,000	100.0%	90.9%
ガス・エンジニアリング	売上高	12,305	22.6%	—	14,313	23.0%	116.3%	13,234	20.4%	92.5%	11,423	20.2%	86.3%	12,000	19.0%	105.1%
	営業利益	998	16.3%	—	1,792	28.8%	179.6%	1,033	40.1%	57.6%	824	28.1%	79.8%	800	26.7%	97.1%
合計	売上高	54,471	100.0%	116.5%	62,255	100.0%	114.3%	64,737	100.0%	104.0%	56,525	100.0%	87.3%	63,000	100.0%	111.5%
	営業利益	6,129	100.0%	136.1%	6,174	100.0%	100.7%	2,589	100.0%	41.9%	2,947	100.0%	113.8%	3,000	100.0%	101.8%

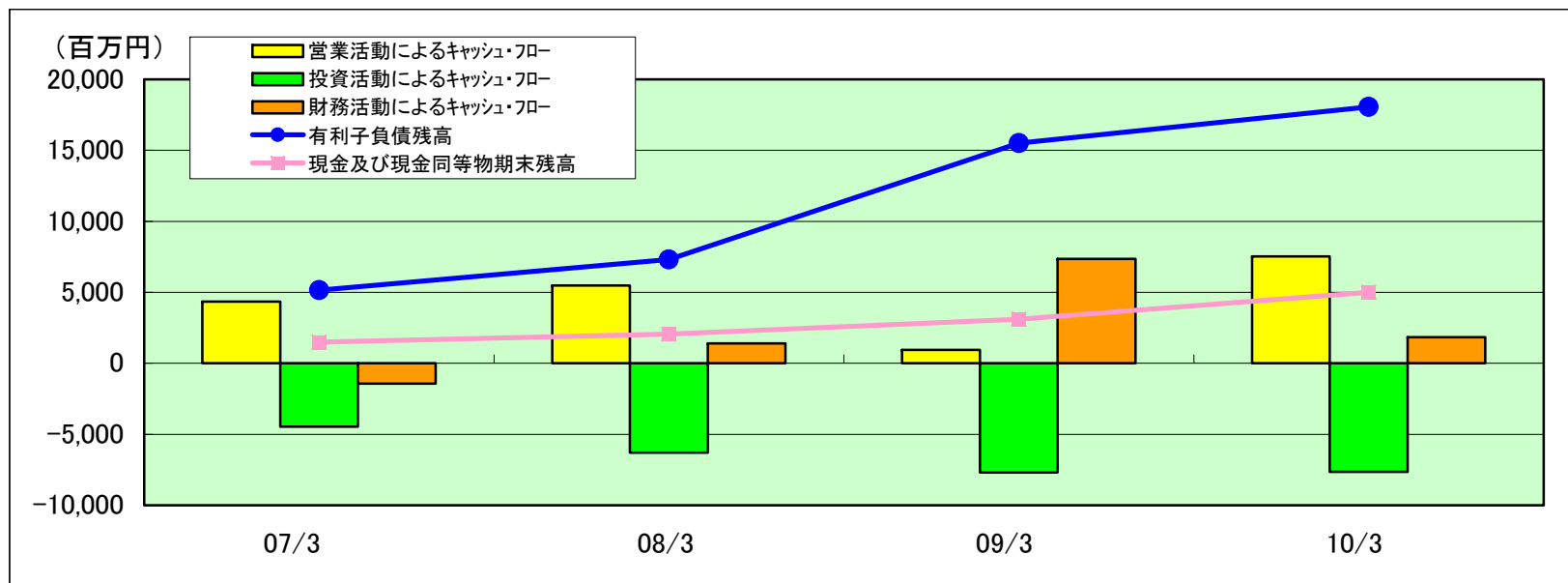
※第94期から化学品事業に含めていた吸水性樹脂事業を独立の事業セグメントとしたため、前期比表示無し。

3. 各指標の推移



	第94期 07年3月期		第95期 08年3月期		第96期 09年3月期		第97期 10年3月期	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
総資産 (百万円)	53,945	111.0%	59,493	110.3%	62,873	105.7%	65,903	104.8%
純資産 (百万円)	29,669	112.1%	31,771	107.1%	30,744	96.8%	31,938	103.9%
自己資本比率 (%)	53.5	98.2%	51.7	96.6%	47.6	92.1%	46.8	98.3%
売上高営業利益率 (%)	11.3	117.7%	9.9	87.6%	4.0	40.4%	5.2	130.0%
売上高当期純利益率 (%)	5.6	119.1%	5.4	96.4%	2.3	43.0%	3.1	134.8%
総資産利益率 (ROA) (%)	11.5	123.7%	10.0	87.0%	3.0	30.0%	4.2	140.0%
自己資本利益率 (ROE) (%)	11.0	126.4%	11.2	101.8%	5.0	44.6%	5.7	114.0%
配当性向 (%)	22.7	89.7%	20.7	91.2%	45.9	221.7%	39.5	86.1%
1株当り配当金 (円)	10	125.0%	10	100.0%	10	100.0%	10	100.0%

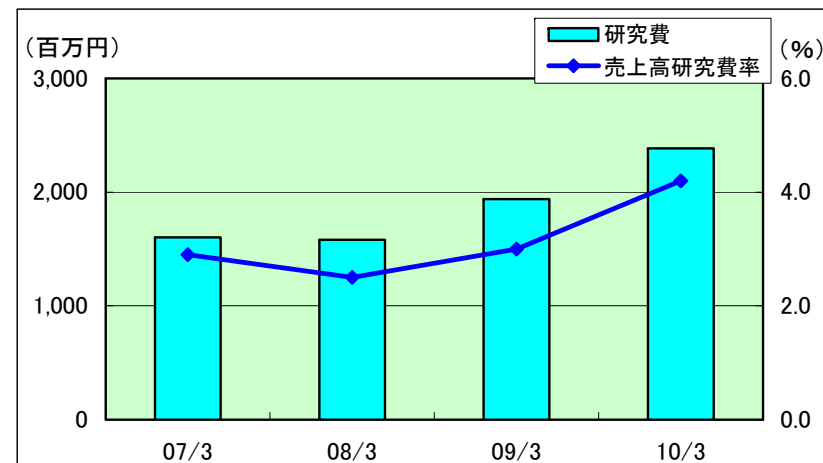
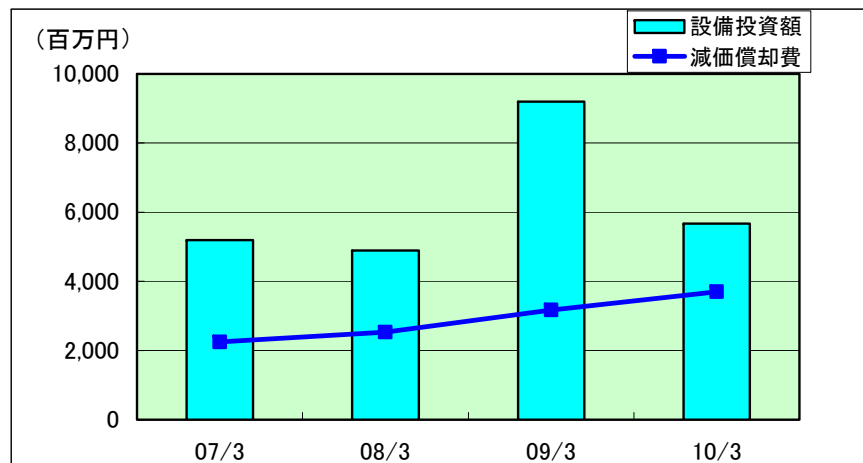
4. キャッシュ・フローの推移



(単位:百万円)

	第94期 07年3月期		第95期 08年3月期		第96期 09年3月期		第97期 10年3月期	
	金額	前期差	金額	前期差	金額	前期差	金額	前期差
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,338	△1,171	5,490	1,151	947	△4,542	7,520	6,572
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,472	△1,961	△6,296	△1,823	△7,685	△1,389	△7,640	45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,442	973	1,413	2,856	7,365	5,951	1,848	△5,516
その他	9	△153	△48	△57	429	477	157	△275
有利子負債残高	5,151	△726	7,306	2,154	15,517	8,211	18,065	2,548
現金及び現金同等物期末残高	1,492	△1,565	2,051	559	3,108	1,056	4,994	1,886

5. 設備投資額/減価償却費/研究費の推移



(単位:百万円)

	第94期 07年3月期		第95期 08年3月期		第96期 09年3月期		第97期 10年3月期	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
設備投資額	5,192	148.8%	4,893	94.2%	9,198	188.0%	5,671	61.7%
減価償却費	2,247	97.0%	2,536	112.9%	3,176	125.2%	3,695	116.3%
研究費	1,602	117.3%	1,582	98.8%	1,939	122.6%	2,385	123.0%
売上高研究費率 (%)	2.9	100.0%	2.5	86.2%	3.0	120.0%	4.2	140.0%

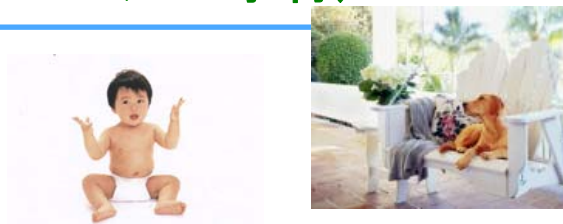
6. セグメント別主要製品および用途

吸水性樹脂

高吸水性樹脂



- ・日用品（紙おむつ等衛生材料、ペットシート）
- ・その他（電線ケーブル止水材）



化学品

水溶性ポリマー

- ・生活アメニティ製品
- ・各種増粘剤（抄紙用粘剤等）



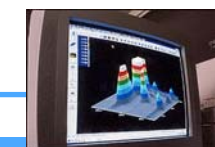
微粒子ポリマー

- ・化粧品、コーティング剤



機能性材料

- ・近赤外線吸収色素安定剤（プラズマテレビ等）
- ・写真薬中間体

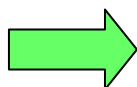


7. セグメント別主要製品および用途

化学品

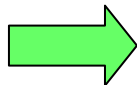


エマルジョン/
ラテックス



・特殊接着剤／特殊ゴム製品

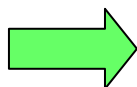
医薬関連製品



・医薬中間体(抗炎症剤、エイズ薬等)



工業薬品



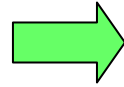
・各種有機硫黄化合物(IT素材等)
・塩素化剤(殺虫剤、除草剤等)



8. セグメント別主要製品および用途

ガス・エンジニアリング

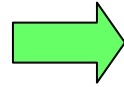
エレクトロニクス
ガス



- ・LED、LCD用原料ガス
- ・半導体絶縁膜用プロセスガス



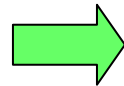
標準ガス



- ・有害大気汚染物質測定用(HAPs)
- ・各種分析、実験用



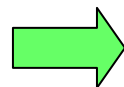
その他ガス



- ・麻酔ガス
- ・食品添加物用ガス
- ・噴射剤(スプレー缶)



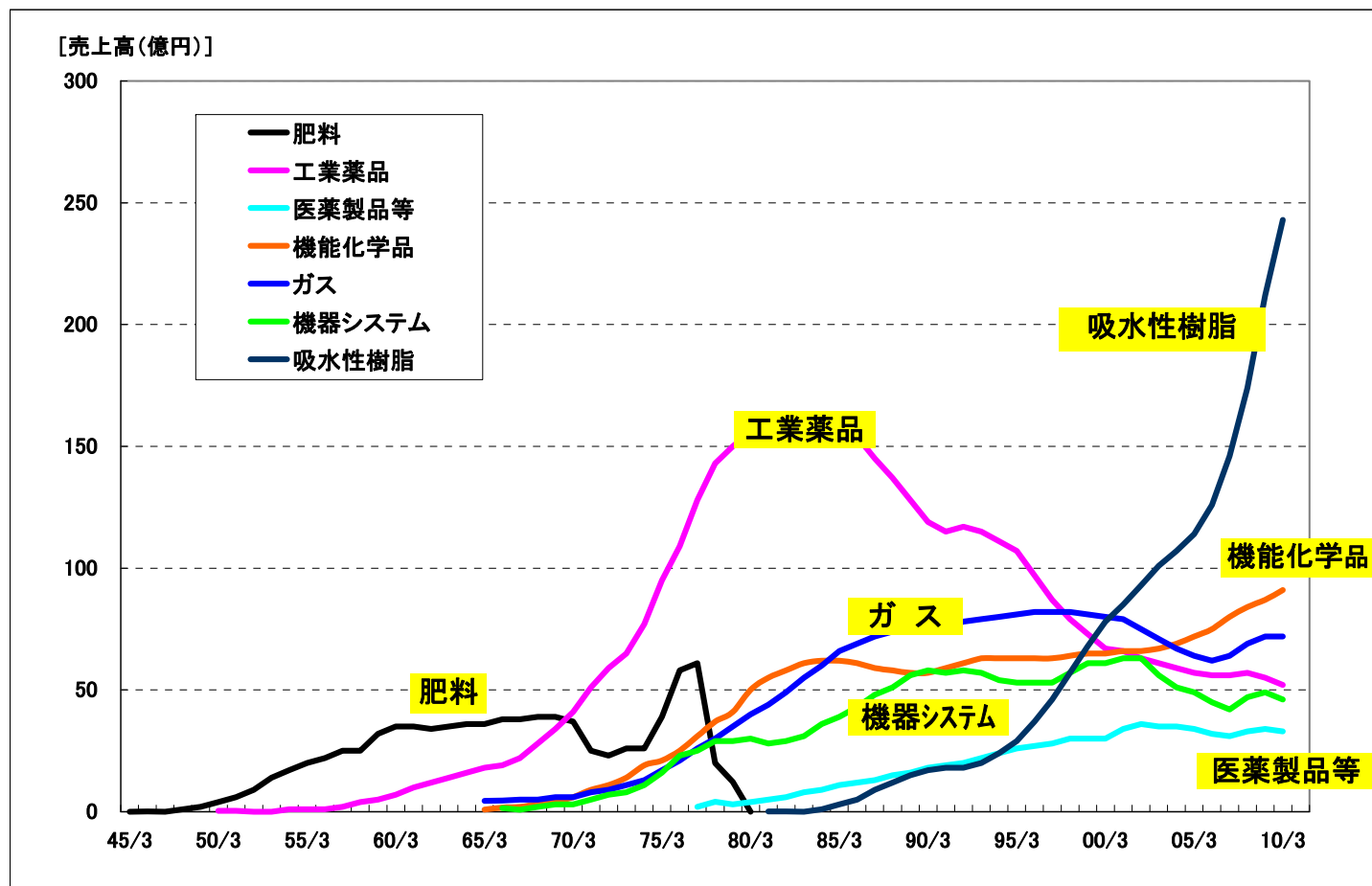
ガス発生装置
(PSA)



- ・電炉用等酸素発生装置
- ・各種ガス回収精製装置



9. 事業の変遷



(社名変更) 1944年 7月 住友多木化学工業
 1946年 4月 別府化学工業
 1961年 10月 製鉄化学工業(合併)
 1989年 10月 住友精化株式会社

10. 用語の解説

電線ケーブル止水材	電力・通信ケーブル用の止水材として工業用に利用
近赤外線吸収色素安定剤	色純度を向上させることを目的として、プラズマディスプレイパネルの赤外線カットフィルムに用いられる近赤外線吸収色素の劣化を防ぐ安定剤
エマルジョン	高分子の微粒子が水に分散したもの
ラテックス	水性媒体の中にゴムの微粒子が安定して分散しているもの
有機硫黄化合物	硫黄原子を含む有機化合物の総称。医薬品など様々な分野で使われ、電子材料にも有用である
LED/LCD	Light Emitting Diode (発光ダイオード) Liquid Crystal Display (液晶ディスプレイ)
ケミカルガス	ジメチルエーテル、硫化水素などの一般工業用ガス
PSA	圧カスイング吸着法 (Pressure Swing Adsorption)